

いきいき萌丘ささき重信通信

発行：萌丘幼稚園 萌丘東幼稚園 萌丘東保育園 いきいき萌丘東ノ郷 市議 ささき重信（電話 82—1255）

私の公約

子ども達とお年寄りの幸せは皆の幸せ～・～市の発展は建物ではありません、子ども達の教育や市民生活への投資です。小さい声の市民から大きな声の市民まで、どの市民にも行き届いた行政を優しく行うことです。即ち子ども達に夢と希望を与え市民の皆さんに喜びと安心を与えることであります。

●**保育園、幼稚園、小学校、中学校の子1人に3万円の教育支援。**（東京都は高校生まで、1人に月々5,000円の給付です。教育こそ大切であるとの小池都政の教育支援です。東京都に真似する訳ではありませんが、東京より真岡が素敵ですと云える市にしたいと、ふるさと真岡に戻って来た私ですので必ず実行いたします。）

●**お年寄り1人に5万円の生活支援。**（4年前のコロナハンデミックのときに、先進の市では、市民1人に同じく5万円を支給しています。今コロナは落ち着きましたが、お年寄りの努力があって今日がありますので、より良い市政実現に尽力頂きたく生活支援いたします。子ども達や市内のお店でつかって頂ければ、なお嬉しいですよ。）

財源としては、石坂市長肝煎りのいちごサミットはコロナで流れてしまいましたが、このときの関連予算が約2億円でした。掛け声だけの広告やイベントの一過性事業では、市の継続的発展になりません。私であれば、これらの予算を基金に職員を有効に使って、強力に教育支援を行って子ども達に夢と希望を与え、お年寄りにお礼の志をあげて効率良く使って頂きます。やる気になれば市長は出来るのです。私は必ず実行いたします。

- 子ども達を核にするやさしい市政（子ども達への教育支援を市政の目玉にします）
- 市長でなく市民のための市政（市政は市長のためではありません市民のためです）
- 必ず後継者はつくります（市民に寄り添う後継者を必ずつくります）
- 副市長は職員から抜擢します（能力ある職員がいるはずですよ）
- 女性の積極的登用（部課長の50%は女性にしたいですよ）
- 旧図書館の建物有効活用（貴重な建物ですので保存し学生、市民に開放します）
- プラネタリウムの有効活用（壊すのはもったいない、科学教育に活かします）
- 文化・歴史・産物・自然に誇りを（文化、歴史等に誇り無い市は衰退します）
- 二宮地区にインターチェンジ（スマートインターでも、1日でも早く実現ですよ）
- 優良企業の誘致（プロジェクトチームを組んで安定した優良企業を誘致します）
- 財政の見直し（無駄をなくし健全財政へ軌道を修正します）
- 市政の正常化（石坂体制をチェンジし市政を正常化させます）
- 水道料金の見直し（水道料金が高いと云われるので、調査して見直しをします）
- 真岡のシンボル創り（夢と希望の詰まった真岡のシンボルをつくります）
- 地元業者優先（寄付金などもらわず地元業者を育てます）
- 弱い市民にも優しい行政（市長に寄り添うのではなく市民に寄り添う行政をします）

私、行き過ぎた報道や虐めに屈しない決意ですが、今度は「ささき通信」の折込拒否です。何故そこまでののですか、あまりにも酷いです。子供達のため市民のため市政に自由と活気の風を送り込まなければなりません。**市長のための市政ではありません、市民のための市政にしなければなりません。**

(約束) 石坂市政をチェンジし石坂の流れにストップかけなければ、真岡の未来が不安です。そのため、子ども達のため市民のため、頑張る決意に至った次第です。

長いこと教育と政治に関わって参り、責任を感じ、お世話になりました皆さんに、恩返しする思いで心を決めました。ゆえに、元気で最後まで頑張ります。

歩み

真岡市長田に生まれ、長田分校中村小、中村中、真岡高校、宇都宮大学を経て、農水省本庁勤務が社会人第1歩でした。そのときの若き情熱が真岡市に戻ってふるさとに捧げることを決意させ、その信念一途に歩んで来まして、幼稚園、保育園、老人ホームをつくって、市議、県議にさせて頂き、感謝の中で経験を生かし、市長になってより良い真岡市にしたいと挑んだ市長選でしたが、貴重なご支援にも拘わらず一歩およばず、今市議として頑張っているところです。

思い

本庁勤務を通し教育と政治の大切さを痛感し、首都東京よりも宇都宮よりも真岡市を良くしたいとの思いで、役所を辞めて真岡市に戻って来たのです。その真岡市を宇都宮よりも東京よりも良くしたいとの思いが私の真髓であり信念でありました。その思いで、真岡市のすみずみを歩かして頂き、地域を人を知ることが原点であるとの思いで、地方政治にかけて参りました。本当に夢のようです。

市民

皆さんは、政治を如何思っておりますか。誰がやっても変わらない、政治家はいいこと綺麗ごとと言っているが、裏金を頂いたり請負業者からキックバックを受けたり、信用できませんと政治を見ているかも知れませんが、見ているだけでは変わりません。政治に関わって政治にもの申さなければ良くなりません。最も変えることが出来るのは、市長をチェンジすることです。市民の皆さん政治は特別の世界だと思わずに政治に参加して、真岡の市政を良くしようではありませんか、必ず良くなります。

如何

市民の皆さん、如何でしょう、参加すれば変えられるのです。4年前の市長選ですが、もし私が当選していれば、約45億円の図書館等の市庁舎前の建物は作られておりません。市民をうるおすイチゴやトマトや花などの直売所が出来ていました。建物が出来てしまった以上、有効活用しなければなりません。大変と思いますが、やりぬく職員が出てくれること信じ願っております。とにかく、政治は大切です。特に、子ども達の未来にかかわって行くのです。

喜び

聞いてくれない、受けてくれない。そんな声が聞こえる一方ですが、請負や納入業者は良い思いしております。一般市民にも喜び受けられるように門戸広げて、ちょっとしたことでも聞き入れる優しい行政にすることです。市長が偉いと思っているようでは、利権者にばかり喜ばれてしまいます。言葉少ない弱い人にも、平等で還元される喜ばれる役所にしなければなりません。

誇り

いちご、メロン、トマト、お花、お米等々、そしては広い平地や八溝の山なみ、災害が少ない豊かな自然が広がっています。首都東京から100キロ圏内の恵まれた条件、専修寺、仏生寺、二宮尊徳神社等々歴史や文化に誇れるものが沢山あります。そんな数々の良さと誇りある真岡市を発信して参ります。

お世話になりました多くの市民の皆さんに、恩返し出来る喜びと嬉しさで一杯あります。そのように、感謝とお礼を申し上げることの出来る現実が来てくれば、本懐であります。そんな日が来られ、誇れる真岡市の到来を信じております。

市民の皆さん、政治に不信を持っているかも知れませんが、良くも悪くなるのも政治によります。市政に関わって下さい、皆さんの参加こそ子ども達に夢と希望を与えます。働き盛りの皆さんには喜びが生まれます。お年寄りには安心であります。

以上、みんなの真岡市の誕生を強くつよく願っております。 佐々木重信